

概要	○ 令和8年7月28日（火）1627頃、熊本県熊本地方を震源とする最大震度7の地震が発生。 ○ 同日（28日）1730、熊本県知事から陸自第8師団長（北熊本・熊本）に対し、情報収集、人命救助、物資輸送、生活支援等に係る災害派遣要請があり、同時刻受理。 ○ 昨日（4日）現在、陸自第8師団を中心とする自衛隊員約1,100名態勢で活動。
----	---

昨日 （4日） の 自衛隊の 主な活動	【主な活動部隊等】 陸自第8後方支援連隊（北熊本・熊本）、陸自第8特殊武器防護隊（北熊本・熊本）、陸自西部方面後方支援隊（目達原・佐賀）等 【給水支援活動（3市3箇所）】 ○ 給水車5両 ・ 八代市については、人工透析に必要な水が不足している病院への給水支援。 ・ 宇城市、宇土市については、入浴支援準備のための給水。 【入浴支援・宿泊支援等（1市1箇所）】 （PFI船舶「はくおうⅡ」による生活支援） ○ PFI船舶「はくおうⅡ」、PFI船舶支援隊（県庁で連絡員として勤務） ・ 八代港に停泊している「はくおうⅡ」内で、入浴支援等の提供を午前10時から午後2時、午後3時から午後7時まで実施。 ・ 八代港に停泊している「はくおうⅡ」内で、9月3日から2泊3日の宿泊支援及び食事支援の提供を実施。 ※9月7日から、7回目となる2泊3日の宿泊支援を開始予定。入浴・宿泊支援は9月13日をもって終了予定。 （シャワーによる入浴支援） ○ 昨日（4日）、強風の影響で、宇城市の「小川防災拠点センター」、宇土市の「宇土アリーナ」の2箇所は入浴支援を一時中止。 【連絡員の派遣状況】 ○ 熊本県庁等に、4箇所・延べ約10名派遣。	活動の様子  【八代市】陸自による給水支援の様子※8/24撮影  【八代市】「はくおうⅡ」の船内の様子※8/14撮影  【八代市】「はくおうⅡ」における食事支援の様子 ※8/15撮影
---------------------------------	---	--